

友達・仲間の本 ~ 5, 6年生へ~

八千代市立図書館

チームふたり

吉野万理子 / 作 学研教育出版 [913 ヨ]

卓球部キャプテンの大地は、小学校最後の試合で、同級生の誠とダブルスを組みたいと思っていました。でも、5年生の純と組むことになり、納得がいかないまま大会を目指します。そんな時、学校でも家でも大変なことが起きてしまいます。大地は乗りこえることができるのでしょうか？ シリーズがあります。



ポータブル・ゴースト

マーガレット・マーヒー / 作 幾島幸子 / 訳
岩波書店 [933 マ]

ディッタは学校の図書館で、古い本に取りついている幽霊のヒリーと出会います。ディッタは、ヒリーとパソコンが得意な妹のミラベルと一緒に、友達のマックスの家で起きている恐ろしい出来事の謎に迫っていきます。



ともだちは海のおい

工藤直子 / 作 理論社 [913 ク]

体操が得意ないるかと読書家のくじらが広い海で出会いました。仲の良い友達になったいるかとくじらは、一緒にお茶やビールを飲んだり、海を散歩したりして、おだやかに毎日をすごします。

読んでいて、ゆったりとした気持ちになれる1冊です。



12歳たちの伝説

後藤竜二 / 作 新日本出版社 [913 ゴ]

学級崩壊がひどくて、「パニック学級」と呼ばれている6年1組に、新しい先生がやってきました。教室に大きなゴリラのぬいぐるみを持って現れた先生は、頼りなさそうで先生らしくありません。けれども、先生が来てから、6年1組は少しずつ変わっていきます。シリーズ5巻まであります。



シャーロットのおくりもの

E. B. ホワイト / 作 さくまゆみこ / 訳
あすなろ書房 [933 ホ]

農場で暮らす子ブタのウィルバーは、クモのシャーロットと友達になります。ある日、ウィルバーは自分がハムやベーコンにされると聞き、ショックを受けて泣きわめきました。それを聞いたシャーロットは、ウィルバーを助けるための計画を考えます。



ユウキ

伊藤遊 / 作 福音館書店 [913 イ]

サッカーが得意なケイタが、今まで仲良くなってきた転校生の名前は、なぜかいつも「ユウキ」でした。6年生の4月、ケイタのクラスに来たのは「優希」。優希はおまじないや占いができる不思議な女の子で、クラスの人気者になりますが……。



~他にも、友達・仲間の本~

- ・ トモ、ぼくは元気です 香坂直 / 作 講談社 [913 コ]
- ・ 飛ぶ教室 エーリヒ・ケストナー / 作 岩波書店 [943 ケ]
- ・ 百まいのドレス エレナー・エスティス / 作 岩波書店 [933 イ]